

	頁		頁
最近に於ける宇宙概念の進歩……(成相 秀一)……	3	る諸問題……(伊達 和光)……	151
ウィルソン及びパロマー天文臺		小中學校に於ける天文教育の現	
を訪ねて……(藤田 良雄)……	11	狀とその問題點……(西岡 千頭)……	152
太陽の光球……(一柳 源一)……	19	天文教育への参考資料として……(岡野 勉)……	153
経緯度變化の豫報……(服部 忠彦)……	23	民衆天文臺と天文教育……(坂井學志男)……	153
地球と天體の磁場に関する討論會……	27	東京學藝大學における天文教育……(島村福太郎)……	154
天文常數系の問題……(宮地 政司)……	35	木星第Ⅻ衛星の發見事情……(下保 茂)……	155
星のスペクトル分類について……(藤田 良雄)……	39	ヘルツェン・ブルグ・ラッセル	
火星觀測の諸問題……(村山 定男)……	51	圖の話……(大澤 清輝)……	163
光電測光の過去と現在……(吉畑 正秋)……	55	最近出版された二、三の星表	
惑星狀星雲の内部運動……(海野和二郎)……	67	(I)(II)……(廣瀬 秀雄)……	171, 184
中國古代の曆法……(藪内 清)……	70	秋季年會アブストラクト……	179
觀測技術よりみた天體電波研究		明治時代の本邦時刻 (1) ……(前山 仁郎)……	184
の現況……(鈴木 重雄)……	83	英國日より……(萩原 雄祐)……	186
Lyot 博士を悼む……(萩原 雄祐)……	87	VIII 月 1 日の大流星について……	
春季年會アブストラクト……	88	……(廣瀬秀雄, 富田弘一郎)……	187
田中簡愛橋博士を悼む……(萩原 雄祐)……	99	【海外論文紹介】	
田中簡愛橋先生の思い出……(橋元 昌夫)……	99	地球自轉に關する Jeffreys の最	
田中簡博士回顧談……	100	近の論文について……(關口 直市)……	7
理科教育に於ける天文学の意義……(荒木 俊馬)……	101	太陽に觀測されたテクネチウム……(畑中 武夫)……	8
新學制と天文教育……(端本 政岐)……	103	雲間の流星群とその關連……(吉畑 正秋)……	44
天文教育の組織的研究……(島村福太郎)……	104	星の内部の攪拌……(大澤 清輝)……	59
天文教育の推進……(三澤 邦彦)……	105	銀河系構造における Stellar	
レンペン天文臺の近況……(下保 茂)……	106	Association について……(高瀬文志郎)……	60
ケンブリッジ日より……(末元善三郎)……	107	電波による銀河構造の研究……(北村 正利)……	73
水澤に於ける上層氣流と緯度變		子午線天文学の將來……(中野 三郎)……	75
化との關係(I)(II)……(池田 徹郎)……	115, 137	1951 年の慧星の軌道……(廣瀬 秀雄)……	76
コーネル大學からの第一信……(畑中 武夫)……	123	連星系の古典統計……(石田 五郎)……	118
巨星の内部構造……(須田 和男)……	131	ガス塊の進化……(大澤 清輝)……	121
1955 年 6 月 20 日の皆既日食		【新刊紹介】	
の概況……(佐藤 友三)……	134	荒木俊馬 天文年代學講話……	9
本年 2 月の日食における諸天文		O. Struve. Stellar Evolution……	42
臺の觀測……(大澤 清輝)……	136	【書 評】	
星の大氣における亂流現象(I)		カント：宇宙論 荒木俊馬……(一柳 源一)……	122
(II)……(上野 季夫)……	147, 166	【寄 書】	
中學校における天文教育をめぐ		主な流星群について……(河野健三・長谷川一郎)……	108
【雜 報】			
木星の新衛星か……	12	銀河系の中心附近にある惑星狀星雲……	78
Nereid (海王星第 2 衛星) の軌道要素……	13	星間物質による偏光……	78
天體航空力学……	13	新星慧星日より……	106
地球の自轉速度の變動……	28	Peltier 新彗星……	124
アメリカ Army Map Service の觀天局日食節約		流星用寫眞機……	124
結果……	28	太陽面現象と地球の氣象との關係……	124
太陽の爆發現象の分類法……	28	天文臺の改名……	124
アンタレスの形を掩蔽で觀測……	29	析座新星……	140
木星の第 12 衛星……	29	最近届いた新天體の發見電報……	156
ウルシグラム放送開始……	29	太陽座標の計算……	156
ケンタウルス座最接近星は閃光星……	45	地球自轉速度の變化緯度變化と深發地震の間の	
周期の變化の大きい變光星……	46	關係……	156
Vesta 光度變化……	46	大電波望遠鏡の建設計畫……	156
星のエネルギー源と化學組織……	46	龍骨座の近況……	173
最近發見の彗星・新星……	62	コロナ輝線の強度比から溫度決定……	173
1952 年に回歸する周期衛星について……	62	太陽コロナと微粒子放射……	174
旋星雲群の偏光……	62	電波領域における水素原子の線スペクトル……	174
光電測光によつてスペクトル型の決定……	78	極めて周期の短い新變光星……	188
		水素を失つた星の原子核反照……	188
		太陽影曆の溫度と亂流……	188